



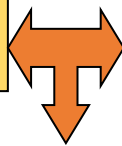
令和7年度 合戦場小学校 学校経営グランドデザイン

栃木市教育振興基本理念

都賀ブロック小中一貫の目標

- ①生命尊重・人権尊重 ③多様性・包摂性
- ②生きる力・生き抜く力 ④郷土愛

- (知) 自ら意欲をもって学習に取り組む子ども
- (徳) 優しい気持ちをもち、人に寄り添える子ども
- (体) 常に元気で活発な子ども



学校教育目標

考える子 明るい子 たくましい子

学校経営理念

よりよい自分になる学校

人格完成の基礎を培う児童の姿を「よりよい自分になる姿」と捉える。

校歌の「自律の気風生むところ」にある自律を促進する経営を行う。



本校の特色として、日立創業者の小平浪平翁生誕の地であり、令和7年1月15日に生誕150年を迎えた。また、創立152周年を迎え、歴史ある本地区を誇りに思える児童の育成を、地域の方と協力して取り組んでいる。

R7 経営ビジョン

「児童主体の教育活動」の展開

※「よりよい自分」になるためには、他者と協働しながら主体的に学ぶことが求められる。そのためにも、「児童主体の教育活動」を展開していくこととする。

特に、特別活動の3視点

「人間関係形成（違いを認め合い、みんなと共に生きていく力）」

「社会参画（よりよい集団や社会をつくろうとする力）」

「自己実現（なりたい自分に向けてがんばる力）」を踏まえた、

児童主体の学年・学級経営の充実を図り、よりよい自分になるための手立てとする。

R7 目指す児童像

児童を褒めて伸ばす

本年度の経営ビジョンを具現化し、教育目標を実現するために、本年度達成する「目指す児童像」を3指導部会で設定し実践を重ねていくこととする。

知育部	<p>自分の考えをもち、自信をもって発表できる児童</p> <ul style="list-style-type: none"> ①自分の考えを書く時間を確保する。 ②自分の考えを発表し、聞き合う時間を作る。 ③読書、MIM、KKタイム、お話タイムによって学習の基盤を作る。
徳育部	<p>互いを認め合い、友達と協力することができる児童</p> <ul style="list-style-type: none"> ①道徳の授業の工夫（相互理解のための教材研究や場の設定） ②よりよい集団づくりのために話し合える指導の実践 ③自己肯定感を高めるための場の設定
体育部	<p>心と体の健康を考えることができる児童</p> <ul style="list-style-type: none"> ①十分な運動量を確保し、児童ができる喜びと楽しさを味わえる体育授業の展開 ②衛生習慣の定着を図る保健指導と、バランスよく食べようとする給食指導の実施 ③全ての児童が安心して過ごすことができるように努めた環境づくり

教職員間の対話

学校運営協議会との対話

保護者との対話

地域との対話